

豊橋市民病院

MRI検査金属確認リスト 病診連携

※ 申し込み時に、以下の磁性体が無いことを必ずご確認ください。

項目	対応方法	備考	
致死的事例や重大な後遺症のリスクがあるもの			
危険度 -極高-	心臓ペースメーカー 植込み型除細動器 (ICD)	「ペースメーカー手帳」などでメーカー名・機種名 MRI対応の有無を確認してください。	MRI対応の場合は、その旨を予約時にお伝え下さい。
	人工内耳、人工中耳 神経刺激装置 (深部脳刺激装置など)	当院ではMRI検査を実施できません。	
	脳動脈瘤クリップ	手術 (留置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	
	金属製眼球内異物	金属片が入っている可能性がある場合、 MRI検査を実施できません。	溶接作業等で眼球に金属片が入っている場合、失明の恐れがあります。
	体内損傷や再手術のリスクがあるもの		
危険度 -高-	IVCフィルタ		モデルにより6~8週間の待機期間が必要な場合があります。
	心臓人工弁・弁輪形成リング		1970年以前の旧式は、MRI検査を実施できません。
	人工関節・固定用プレート・ボルト	手術 (留置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	
	V-Pシャント		磁気で設定が変わり検査直後の再設定が必要な場合があります。
	髄液リザーバ		
	眼内レンズ (固定用)		
	義眼	本人、または手術 (留置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	内部に磁石があるタイプは 脱落リスクがあるため取り外しが必要です。
	永久気管カニューレ 胃・大腸・食道のクリップ	装着 (処置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	金属製 (銀製) はMRI検査を実施できません。 およそ2ヶ月で脱落します。
	乳房再建術後などの 組織拡張器 (エキスパンダ)	手術 (留置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	内部に磁性体があるタイプは禁忌の可能性あります。
	磁石式脊椎伸展装置		磁石制御デバイスのため、原則MRI検査を実施できません。
重篤な熱傷や機器の全損のリスクがあるもの			
危険度 -中-	持続血糖測定器 (FreeStyleリブレ等)	管理している医療機関へ	センサーが故障する恐れがあります。
	薬物注入ポンプ (インスリン、疼痛管理用など)	離脱の可否を事前に確認してください。	正常に動作しなくなるおそれがあります。
	磁石式義歯・インプラント	手術 (留置) した医療機関へ MRI検査の可否を事前に確認してください。	磁石アタッチメントがある場合 磁力が消失する可能性があります。
	人工尿道括約筋		磁性体を含む場合は不具合や熱傷のリスクがあります。
	磁石式人工肛門 (ストーマ)	目視にて確認してください。	磁石が外れる恐れがあるため、原則不可または磁石の取り外しが必要です。

項目	対応方法	備考	
画像障害・怪我や故障のリスクがあるもの			
危険度 -低- (確認省略禁止)	組織マーカー (クリップや金マーカーなど)	説明と同意が必要です。	生検や放射線治療の目印。 通常検査可能ですが、画像ノイズが入る可能性があります。
	刺青・アートメイク		顔料に含まれる金属成分が磁場に反応し 熱傷をする可能性があります。
	歯科矯正器具	装着（処置）した医療機関へ MRI可否を事前に確認してください。	取り外し不可の場合、不具合や熱傷のリスクがあります。
	歯科インプラント 金属冠、ブリッジ		
	巻き爪治療の針金		
来院前に除去が必要なもの			
化粧品（マスカラ、アイラインなど）	極力落としてください。	成分に含まれる金属成分で画像ノイズが入ったり 熱を帯びたりすることがあります。	
増毛パウダー	完全に除去してください。	磁性体を含むため。	
ネイルアート (マグネットネイル、ジェルネイル)			
上記のほかに検査直前に取り外すもの			
補聴器	検査前に取り外してください。	内部の電子部品が故障し、使用できなくなる可能性があります。	
義歯（入れ歯）		金属を含む場合、画像が大きく歪むほか 怪我や熱傷をする可能性があります。	
カラーコンタクトレンズ		着色成分に酸化鉄等の金属が含まれる場合 眼球の損傷や変色の恐れがあります。	
眼鏡、鍵、携帯電話、 時計、アクセサリー類	持込禁止です。	検査前にロッカーでお預かりします。	
金属のついた下着（ブラジャーなど）	検査前に検査着に更衣していただきます。		
機能性下着			
磁気治療器	検査当日は装着しないでください。		